

大使館からのお知らせ

【注意喚起】生卵投げつけ強盗にご注意ください。

最近、サンペドロ・モール付近において、走行中の車にバイクで接近し、フロントガラスに生卵を投げつけて車を停車させ、車内の鞆や現金を強奪するといった強盗事案が数件発生しています。

フロントガラスに生卵を投げつけられた際にワイパーを作動させると、ガラスに白い泡が広がり視界が妨げられるため、もし、このような被害に遭ってしまった場合には、ワイパーを作動させずに安全な場所（ガソリンスタンド等）まで移動してからフロントガラスを清掃するようにしてください。

また、車を走行中は全てのドアを施錠し、常に周囲への警戒を怠らないよう心がけてください。

【治安情報】当地新聞より（殺人事件、強盗事件など、毎月の主要な事件について概要をお知らせしています。）

「36歳の男性、銃撃されて死亡」

7月2日午後11時30分、カルタゴ県ラ・ウニオン市において、36歳の男性が近付いてきた車両から男に銃撃されて死亡した。

「32歳の男性、銃で数発撃たれて死亡」

7月3日午後5時、リモン県リモン市において、32歳の男性が裁判所からタクシーで帰宅中に近付いてきた車両から銃で数発撃たれて死亡した。男性は自宅での麻薬隠匿罪で訴追されていた。

「23歳の男性、銃で5発撃たれて死亡」

7月3日、エレディア県サン・イシドロ市において、23歳の男性が銃で5発撃たれて死亡した。

「41歳の男性、銃撃されて死亡」

7月4日午後10時10分、サンホセ県デサンパラードス市において、41歳の男性が自宅に入ろうとした際、近付いてきた男に銃撃されて死亡した。男性には強盗、銃不法所持などの前科があった。

「現金輸送車が襲撃され警備員1名死亡、1名重体」

7月6日午後7時45分、エレディア県エレディア市ラグニージャにおいて、コンビニエンスストア内のATMへ集金にきた現金輸送車が3人組の強盗に襲撃され、警備員と銃撃戦になった。この銃撃戦により、警備員の男性（45歳）が死亡。警備員の男性1名が重体となった。強盗3人は駆けつけた警察により逮捕された。

「大雨被害による避難者を受け入れた女性、家財等を盗まれる」

7月6日、カルタゴ県トゥリアルバ市バリオベロリスにおいて、大雨被害により避難所で生活していた一家を自宅に受け入れていたトゥリアルバ市緊急対策委員会の一員である65歳の女性が外出先から帰宅したところ、冷蔵庫やベッドなどの家財がなくなっており、一家もいなくなっていた。近隣住民が女性宅から家財を運び出す一家の姿を目撃していたが、家主の女性が譲渡したものだと思い通報はしなかった。7月10日、窃盗犯は逮捕され、盗まれた家財は家主に返還された。

「行方不明の12歳女兒、死体で発見」

7月7日、プンタレナス県コレドーレス市において、3日から行方不明となっていた12歳の女兒が死体で発見された。死体は衣服を身につけておらず、腐敗しており、首には絞められた痕があった。

「31歳の男性、銃撃されて死亡」

7月7日午後4時、サンホセ県サンホセ市パバス地区において、31歳の男性が銃撃されて死亡した。男性は麻薬密売組織に属しており、犯罪絡みで殺害されたとみられている。

「25歳の男性、銃撃されて死亡」

7月17日午前5時30分、サンホセ県サンホセ市パバス地区において、25歳の男性が銃撃されて死亡した。男性に前科はなく、殺害された理由は不明。

「40歳の男性、刃物で刺されて死亡」

7月17日午後11時30分、サンホセ県モラビア市において、40歳男性とその妻、知人の女性が車で走行中に妻が車酔いしたため、路肩に停車して休憩していたところ、車で近付いてきた3人組の男がこの40歳男性を刃物で刺して逃走した。男性は全身を数箇所刺され、まもなく死亡した。妻と知人女性に怪我はなく、車内にあったパソコンや腕時計等金品が盗まれていないことから、強盗目的ではないとみられている。

「28歳の男性、銃撃されて死亡」

7月24日午前2時30分、サンホセ県ゴイコエチュア市カジェブランコスにあるモータールR u t a 32において、28歳のコロンビア人男性、21歳のコスタリカ人男性、38歳のマルタ人男性、16歳及び21歳のコスタリカ人女性が車でモータールに入ろうとしたところ、近付いてきた車からコロンビア人男性が銃撃されて死亡した。

「35歳の男性、銃撃されて重体」

7月24日深夜、サンホセ県サンホセ市ウルカにあるホテルパラシオ前において、35歳の男性がバイクに乗った2人組の男から銃撃され、胸部に銃弾を2発被弾して病院に搬送された。

「29歳の男性、銃撃されて負傷」

7月25日未明、サンホセ県サンホセ市パパス地区において、29歳の男性がバイクに乗った2人組の男に銃撃され、腹部に銃弾を受けて負傷した。

「30歳の白タク運転手、銃撃されて死亡」

7月28日午後8時10分、サンホセ県サンホセ市パパス地区にある教会付近において、30歳の白タク運転手の男性が乗客の男性2人から銃撃され、頭部や腹部に銃弾を受けて死亡した。

「27歳の男性、銃で8発撃たれて死亡」

7月29日午後8時、サンホセ県アラフエリータ市の公道において、27歳の男性が2人組の男に銃撃され、銃弾を8発被弾して死亡した。

「20代の男性、焼死体で発見」

7月31日午前5時52分、サンホセ県アラフエリータ市において、20代とみられる男性の焼死体が発見された。死体は手を後ろで縛られており、銃痕及び血痕が確認されたことから、銃殺された後に燃やされたとみられている。

「26歳の男性、銃撃されて死亡」

7月31日午後5時10分、サンホセ県ゴイコエチエア市において、26歳の男性が2歳の息子と帰宅し家に入ろうとしたところ、男に銃撃され銃弾を数発被弾して死亡した。現場には銃弾15発分の薬きょうが残っていた。

以上

◆ 大使館では皆さまからの情報提供をお待ちしています。◆
TEL: (506)2232-1255 FAX: (506)2231-3140
E-mail: japon-consulado@sj.mofa.go.jp (大使館領事班)
または eriko.nishida@mofa.go.jp (西田)まで